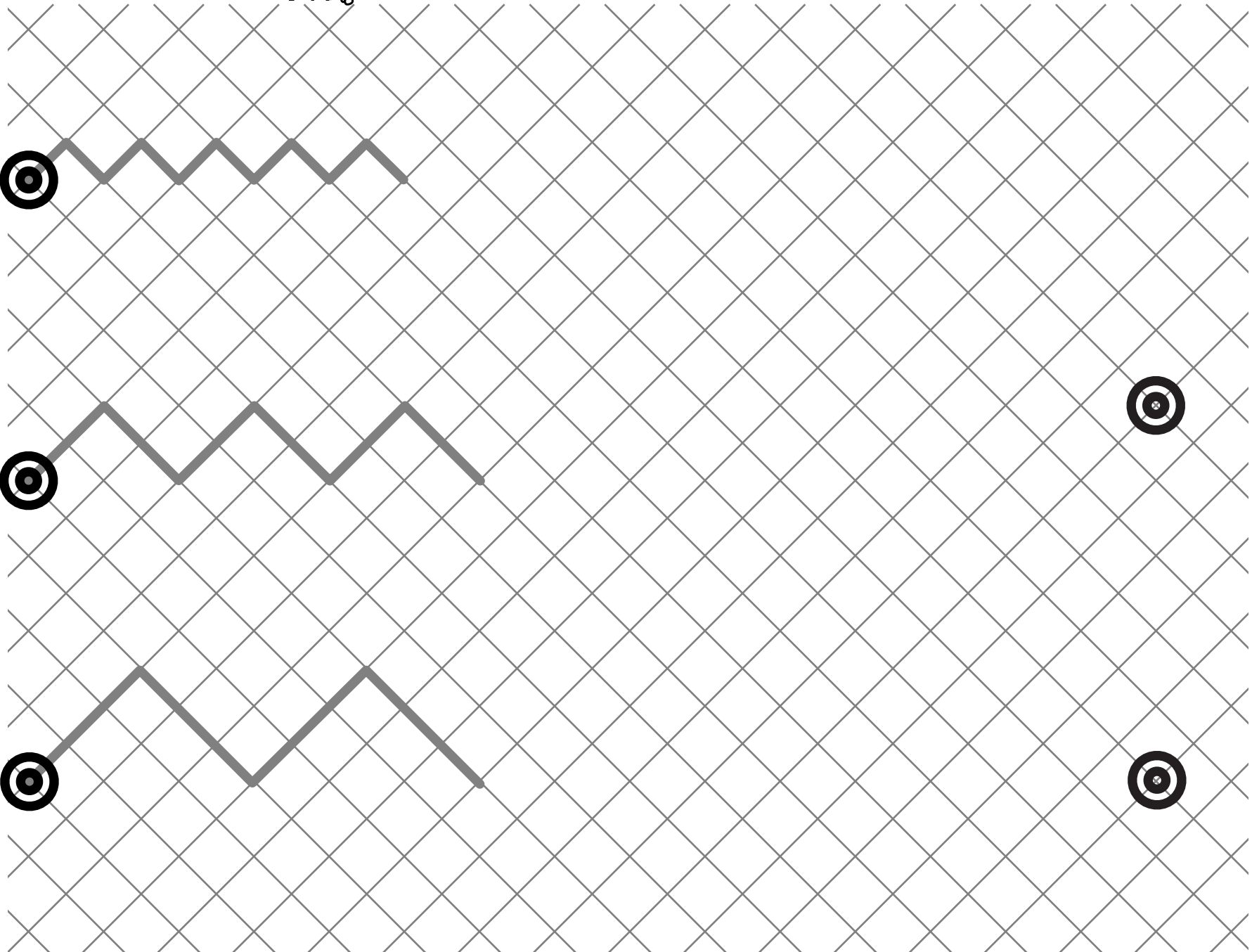




うまくあたるかな。



折れ線パターンの続き
連続性の知覚

4572 ©Ademland

- 1) 線が進行するパターンを読みとり、延長の線を書かせる。
- 2) 「ひとつ行ったら曲がってひとつ行け」など、適当に言語的なカエタンスに教を繰り返させるとよい。
- 3) 子どもによっては「自動制御」のロボットやミサイルなどに擬すと乗ってやることもある。

- a) 連続性の認知、原則の発見と適用。
- b) 注意力と自制。
- c) 教の援用が不可欠である。数学的秩序の感覚。
- d) 子どもには極めて難しい高い課題である。

特定用具: 不要

Date: